



## リフレクソロジーをお受けできない場合

- ・発熱または高熱がある
- ・感染症にかかっている
- ・1週間以内に予防接種を受けた
- ・2週間以内に医療機関やサロン等で脱毛をした
- ・過度の日焼け、やけどがある
- ・トリートメント当日に飲酒している

## 原則リフレクソロジーをお受けできない場合

- ・重度の糖尿病  
低血糖症状を引き起こしたり、血糖コントロールを乱してしまう可能性があります。
- ・心臓発作後の不安定な時期  
心臓に負担をかけしまう可能性があります。
- ・手術直後  
手術を実施することによる治療過程を邪魔してしまう可能性があります。  
実施可能時期については主治医にご相談ください。
- ・がん患者  
主治医の了承があればお受けいたします。
- ・足に新しい傷跡、皮膚再生中、炎症を起こしている  
トリートメントにより炎症を起こしている組織に負荷をかけてしまいます。
- ・妊娠中  
ホルモンバランスが敏感になっており予測できない反応を起こすことがありますので、お体を第一に考えてお断りさせていただいております。
- ・生理による出血が多い時期  
血行を促進しますので、出血の多い日はさらに増える可能性があります。多い日はお控えください。

## トリートメント内容を変更して行う場合

- ・静脈瘤、血栓症、動脈硬化  
血管を詰まらせたり、皮下出血を起こす危険性があります。  
状態により、足うらのみのトリートメントとさせていただく場合がございます。
- ・感染性のある皮膚疾患  
感染を広めてしまう可能性があります。  
状態により、ふくらはぎのみのトリートメントとさせていただく場合がございます。
- ・骨粗しょう症、骨が弱い  
骨折やけがの原因になります。  
状態により弱い圧でトリートメントさせていただく場合がございます。
- ・抗凝固剤、抗血小板薬を服用中  
弱い刺激であってもあざができる可能性があります。  
状態により弱い圧でトリートメントさせていただく場合がございます。
- ・お子さま、高齢者、極端に体力がない  
お身体に影響を与えやすいので、圧や時間に注意しながら行います。

安全なサービス提供のためご理解・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。